

相 生 ・ 上 郡

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/aioikamigori/>



安全掲示板

- 1 高所作業時の安全対策**
 - ◆ 脚立、三脚梯子使用時の足元接地面の安全確認、倒れ止め防止対策の実施
 - ◆ 安全保護帽の着用および命綱の使用
- 2 交通事故防止対策**
 - ◆ 安全運転講習会への参加
- 3 夏季の健康管理・安全対策**
 - ◆ 日常の体調管理 ◆ 熱中症対策
 - ◆ 蜂・毒蛇など害虫対策の実施

主な内容

- 設立40周年記念式典** P2~3
- R4年度定時総会** P3
- R3年度決算・R4年度予算** P4
 - ・新任、退任役員紹介
 - ・事務局職員紹介
- 安全関係・事務局便り** P5~6
 - ・安全成績と安全管理目標
 - ・剪定および草刈技能講習会
 - ・安全運転講習会
- 会員の広場** P6~8
 - ・連載手記「ささゆりに魅せられて」
 - ・会員の入退会状況
 - ・喜寿紹介



設立40周年記念式典開催

当シルバー40周年記念式典が、5月25日(水)、相生市文化会館なぎさホールにおいて開催されました。

理事長式辞のあと功労者表彰、ご来賓の方々よりご祝辞をいただき滞りなく終了しました。



【理事長挨拶要旨】

会員の皆様方には、本日、式典にご出席いただきありがとうございます。また、谷口相生市長、梅田上郡町長をはじめ、ご来賓の皆様におかれましてはご多忙のところご臨席賜り、誠にありがとうございました。

さて、当センターは、昨年10月に設立40周年を迎えることができました。これもひとえに、当センターを支えていただきました地域の皆さんをはじめ、ご指導・ご支援をいただ

きました兵庫県、相生市、上郡町の関係機関の方々に感謝申し上げると共に、歴代の役員・職員と会員の皆様が当センターの発展のため取り組まってきた結果であると、深く敬意を表する次第でございます。

当センターは、昭和56年に会員数百六十七名で任意団体の「相生シルバー人材センター」として設立され、翌年に社団法人の認可を受けました。その後、昭和60年に上郡町と統合し、全国初の広域シルバー人材センターとなつた後、平成24年に公益社団法人として認定され、順調に成果を上げてきた当センターですが、近年はいくつかの課題も抱えてございます。その一つが企業の定年延長から影響を受ける会員の減少があります。



功労者表彰

- 特別功労表彰 : 3名
- 役員功労表彰 : 8名
- 会員表彰 : 76名

(相生支部 67名・
上郡支部 9名)

様々な課題を克服しながら、シルバー事業を拡充させ、当センターの発展に努力をして参りますので、関係機関の皆様の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様並びにご臨席いただきました来賓の方々の益々のご健勝、ご活躍を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

ご来賓

相生市長	谷口 芳紀 様
上郡町長	梅田 周作 様
相生市議会副議長	後田 正信 様
上郡町議会議長	木村 公男 様
西播磨県民局長	渡瀬 康秀 様
兵庫県議会議員	富山 恵二 様
衆議院議員	山口 壮 様 (出席秘書)
(公社)兵庫県シルバー人材 センター協会会长	高島 隆三郎 様



相生市長 祝辞



設立40周年記念式典終了後、休憩をはさみ定時総会が開催されました。はじめに会員物故者への黙祷をささげ、理事長の挨拶に続き、議長に大石泰男氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

令和4年度定時総会開催



本日はこれより、令和3年度事業報告をはじめとする報告4件並びに設立40周年記念式典終了後、休憩をはさみ定時総会が開催されました。はじめに会員物故者への黙祷をささげ、理事長の挨拶に続き、議長に大石泰男氏を選出し、総会次第に則り議事が進められ、全ての議案が承認されました。

しかしながら、高齢の方々の就労を通じた生きがいづくりと社会参加を目的とした当センターの役割は今後も重要であります。会員数、就業人員の拡大や契約金額の増加など図り、いち早くコロナ以前の状況に戻していくため今できる事をできる方法で確実に実施していかなければならないと思っています。

年度決算契約額と比較し13,911千円、4.0%の減額となりなりました。

これは、コロナ禍により大きな影響が出た結果で、会員減少、契約金額の減少や就業延べ人数が大きく落ち込みました。前年度決算の減少幅が見通せないなか、しばらくは事業の停滞は避けられない状況にあります。

【吉岡理事長挨拶要旨】
記念式典に引き続きご出席を頂きありがとうございます。さて、令和3年度の受託事業収益と派遣事業契約の合計は、329,741千円となりましたが、令和2年度決算契約額と比較し13,911千円、4.0%の減額となりなりました。

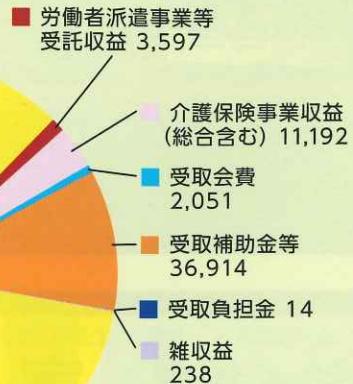
令和3年度收支決算など3議案を審議いただきますので、どうぞよろしくご審議のうえご承認、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

副理事長
閉会あいさつ

令和3年度決算

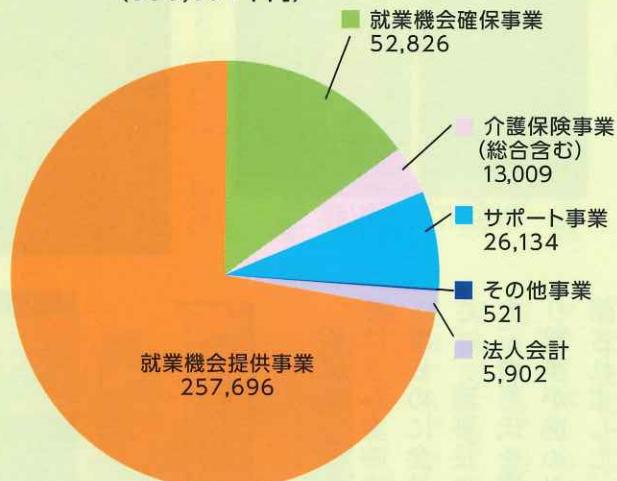
経常収益

(348,340千円)



経常費用

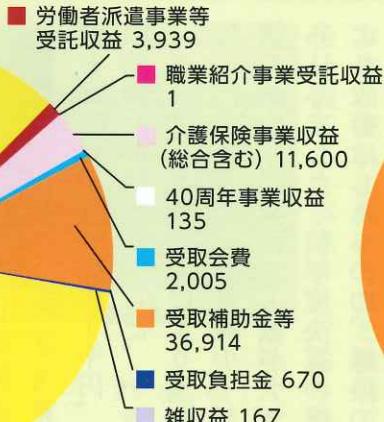
(356,091千円)



令和4年度予算

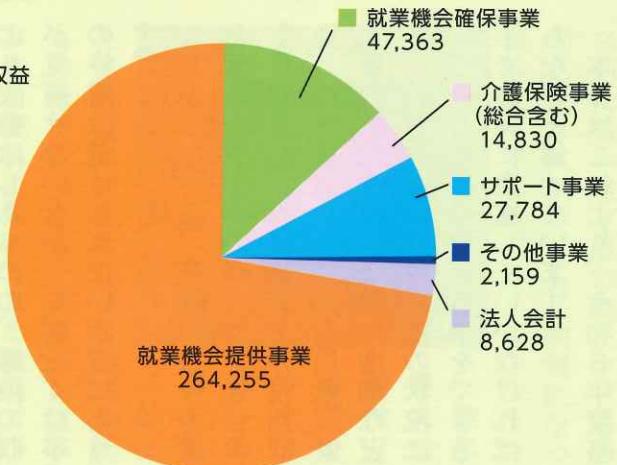
経常収益

(360,131千円)



経常費用

(365,019千円)



退任職員

河合優介 山本道雄



相生支部

新任職員 田中裕美（経理担当）

事務局職員に異動がありましたのでお知らせします。（敬称略）

【事務局職員の紹介】



5月25日（水）の定時総会において、種継武氏の理事退任に伴い、後任に深澤寿彦氏が理事に選任されました。

【新任役員紹介】

安全成績および目標

令和3年度安全成績

安全目標	結果
重篤災害件数	0件
一般災害件数	5件以下
休業日数	120日以下
物損事故件数	5件以下
(飛び石事故件数・内数3件)	21件

事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな !!

- ②作業方法、使用機器等、環境の変化による安全作業基準の見直し
- に基づいた指示の徹底および遵守
- 基づいた指示の徹底および遵守
- (1)作業内容および作業場所の事前確認による安全作業の指示の徹底
- (2)作業指示書の内容確認と遵守
- (3)一人作業業務従事者(施設管理、剪定作業等)への就業状況の確認

三 安全対策

- (1)指差呼称による作業環境の把握と危険個所の改善の実施
- (2)作業に適した工具の使用と保護具の着用
- (3)各種機械の取扱い講習会の実施
- (4)除草作業時の飛び石による事故防止対策の実施
- (5)各種安全パトロールの実施

令和4年度安全管理目標

(安全目標)

- ▼重篤災害件数 0件
- ▼一般災害件数 5件以下
- ▼休業日数 120日以下
- ▼物損事故件数 5件以下

(実施項目)

- (飛び石事故件数・内数0件)

一 作業別安全基準

- (1)作業別安全・適正就業制限に関する基準の制定と見直し
- (2)新機種導入時の安全作業基準の制定と周知

- 五 自動車および機械・工具の点検・整備と保管
- (1)定期的な健康診断の受診と疾病予防等、自己管理の推進
- (2)夏季の熱中症対策と体調管理

- 四 健康管理
- (1)定期的な健康診断の受診と疾病予防等、自己管理の推進
- (2)夏季の熱中症対策と体調管理

- (1)使用前、使用後の点検・整備の実施
- (2)工具の定数確認と定位置保管の徹底



午後は、
剪定鋸の研
ぎ方の講習
を受け荒研
ぎから仕上
げまでの実
習を行いま
した。

後半は、愛林興業(株)の中村実智
留氏より草刈作業の基本動作、熱中
症対策、蜂や蛇などの被害にあつた
際の応急処置について丁寧に教えて
いただきました。草刈機のメンテナ
ンスは、実際に分解しながらどこを
点検したらよいか質問形式で詳しく述べていただきました。

- ②作業方法、使用機器等、環境の変化による安全作業基準の見直し
- に基づいた指示の徹底および遵守
- 基づいた指示の徹底および遵守
- (1)作業内容および作業場所の事前確認による安全作業の指示の徹底
- (2)作業指示書の内容確認と遵守
- (3)一人作業業務従事者(施設管理、剪定作業等)への就業状況の確認

六 交通事故防止

- (1)交通ルール及び運転マナーの遵守
- (2)各種交通安全講習会の参加の促進
- (1)応急措置の実施および迅速な連絡

七 緊急時の対応

- (1)応急措置の実施および迅速な連絡

【剪定講習会】

事務局便り

春季剪定講習会は、4月13日(水)、14日(木)兵庫県シルバー人材センター協会と共に開催され、参加者は会員13名、一般5名でした。

天候の状況により13日午前中の座学を翌日に回し、相生市中央公園において、樹石樹園松本取締役会長と森本講師からツゲとカイヅカイブキの実技講習を受けました。

2日目は、相生事務所において松本取締役会長の「剪定の基礎知識」、浦川安全委員の「剪定作業における事故防止」を学びました。



事故が多く
発生するため
の飛び石
の飛び石
事故が多
く発生する
前半はDV
Dを視聴し、こ
とができま
った。また、
この数年草
刈作業で

【草刈講習会】

5月12日(水)、会員13名、一般3名が参加して草刈講習会を開催しました。

【安全運転講習会】

当センターは、自動車事故の撲滅に取り組んでおり、1月21日（金）、あいおいニッセイ同和損害保険㈱の方々の指導と搬送式機器による安全運転診断および講習会を開催、運転業務に携わる会員22名が受講しました。まず、機器による「適正運転診断」体験講習です。

①「反応の速さとムラ」で、橙色の点滅によるアクセルの踏み込み、離すの繰り返しの動作を行う。

②「操作の選択と速さ」で橙色の時はアクセルを離す、赤色はアクセルを離しブレーキを踏む、緑色でアクセルを踏んだままにする。

最後は「複数の課題への注意の配分」で、①から③の動作を混ぜ合わせた動きをするなどを行いました。

参加者は、ハンドル操作に違和感、複数課題になると反応が遅くなるなど感想を言い合っていました。

診断結果は、5段階評価で5の評価から1に評価された方もいました。

講習会では、「事故に遭わない、起こさないために」と題して講演され

ました。

まとめとして、①ベテラン（高齢）ドライバーの特性を理解して事故を防止する。②ハンドルを握る責任を再確認する。③常に危険を予測して運転する。などを話されて講習会は終了しました。

会員の広場

『運転手記』【ささゆりに魅せられて】 《第二回・開花まで8ヶ月》



柏田 和則



播きタネ4年目

わがセンターに人あり



「静」と「動」で 社会貢献を実践

当シルバー会員、中津正志さんの連載手記が全シ協、月刊シルバー人材センターに掲載されましたので紹介します。

みです。

えて厳重に管理しながら栽培を試み、この花で受粉させた蒴果から採ったタネを晩秋に播いてまた挑戦、10年後に観ることができるだろうか楽し



ササユリのタネ

もつかの間、最も恐れていたウイルス病に罹ったと思われます。その後同じように試みても、病気になつてお手上げでした。

数年後、

養父市明延付近の山道で発

難いこと、

言われ、

開花までの年数が

長いこと、

ウイルス

病に冒され易いこと、太陽

の年数が

長いこと、

ウイルス

病に冒され易いこと、太陽

の年数

【手芸班を新設しました】



い。 参加ください。 方は是非ご 興味のある たいと思つています。

今後、手芸班の需要が増えるよう働きかけを行っていきたいと思つています。

生かしながら、会員同士の和気あいあいとした交流の場になればと思います。

それに加え、当センターの会員による新規会員の紹介の際に、進呈する「エコバック」を製作しています。作業場は、相生事務所内で趣味を売する就業体制をつくりました。

入学に必要な手作りバッグや給食袋など子どもに縫つてあげたいが時間やミシンがないなどお困りの保護者のために、経験ある会員が製作し販売します。

会員の入退会状況

(令和3年12月1日～令和4年4月30日)

【新入会員】 相生 24名・上郡 2名 合計 26名(敬称略)

《相生地区》

浅山 昇子・市川 正安・上野 勝子・大西 浩薰・尾上 清則・樺村 奈保美・川上 清隆
木南 勝巳・小林 ひとみ・三徳 敏明・嶋津 泉・島津 義信・高橋 光平・椿 稔・西脇 清子
花谷 典子・平田 龍弘・松井 麗子・村尾 愛美・山田 晃生・山本 哲也・山本 則久・吉門 栄子
渡邊 直子

《上郡地区》

武内 尚明・塚本 初子

【退会会員】 相生 29名・上郡 8名 合計 37名(敬称略)

《相生地区》

井口 勝彦・内海 伊佐雄・江村 典哉・大川 弘明・大崎 浩・大田 節子・笠松 五郎・蒲原 清澄
鷹金 幸二・小林 健治・小林 忠夫・坂本 修二・鈴木 英繼・竹内 勉・中田 勝康・中村 日出子
中村 満・花田 喜代子・平嶋 日出夫・藤田 和夫・前田 暢良・丸林 道博・水野 世自正
水原 英雄・本山 四郎・桃井 久代・山本 重明・若林 成明・渡邊 民子

《上郡地区》

奥川 邦男・香山 妙子・小寺 京一・柴野 富雄・高橋 和郎・高橋 重治・松井 邦夫・吉田 敏枝

相 生 地 区	上 郡 地 区	全 体		会 員 合 計
		男 性	女 性	
4 4 6	1 0 3	4 0 9	1 4 0	5 4 9

介護・家事援助のご相談は、

シルバー人材センターへ

当センターでは、家のお掃除・買い物料理など家事援助を行っております。

ご親戚や知人にご希望の方がありましたら、お気軽にお電話ください。

ヘルパー事務所 Tel 22-4611

地区懇談会開催

3年ぶりに地区懇談会が開催されます。

お近くの会場でぜひご参加ください。開催日時等詳細は地区の世話人さんにお尋ねください。

喜寿のお祝い申しあげます

喜寿(昭和 20 年 4 月～昭和 21 年 3 月生まれ、相生地区・12 名、上郡地区・4 名)を迎えた方々をご紹介します。(敬称略)

◇昭和 20 年(1945) 4 月～12 月

米軍の本土空襲は焼夷弾による無差別爆撃が始まり、最初の標的になったのが神戸市であった。

B29 爆撃機の襲来が 3 回にわたって飛来し、神戸市はほぼ壊滅状態になった。その勢いが大都市市街地に向けられ、次々に焼け野原となった。その後日本はフィリピン、硫黄島、沖縄を失い、そして原爆の投下を受けた。そして日本はポツダム宣言を受諾、無条件降伏した。これにより GHQ (連合国総司令部) の占領下となり、戦後復興の始まりとなった。

荒れ果てた国土、疲弊した国民に希望の明かりとなったのが、映画「そよかぜ」の主題歌「リンゴの唄」で並木路子の声がラジオで全国に流れ、国民の心の応援歌となった。

◇昭和 21 年(1946) 1 月～3 月

GHQ のマッカーサー元帥は軍国主義体制の解体、民主化への改革、婦人に参政権を与えるよう指示、同時に「婦人民主クラブ」が結成した。政府は、憲法改正草案を発表しマッカーサー元帥の承認のもと新憲法を公布させた。「現人神(あらひとがみ)」とあがめられた天皇は「人間」であることを宣言、直接国民を慰め復興努力を励ますため神奈川県を皮切りに昭和 29 年北海道訪問まで全国各地を巡幸し、全国の人々と接した。

相生地区

赤松 弥太	岩井 和温	尾崎 禮子	北川 昌嗣	多田 满长	田中詩奈子	中谷 英世
中元 國好	西田 正司	藤原 雅裕	松川 忠好	山本 嘉朗		

上郡地区

東雲ケイコ	西川 幸代	橋本 信子	室井智恵美
-------	-------	-------	-------

【就業相談の開催について】

現在、未就業、あるいは職種の変更を希望される方は、是非ご相談ください。

開催日は、次のとおりです。

開催月	開催日・時間	
	15:00～	13:00～
8月	9日	23日
9月	13日	27日
10月	11日	25日

・場所：所属事務所(相生または上郡)



表紙のことば

「市制施行 80 年を迎える

相生市役所」

春の相生市役所をスケッチしました。
スケッチしたときはサツキの花も咲いていませんでしたが、春らしく絵のうえで花をいっぱい咲かせました。

【東雲紅風】

『編集後記』 設立 40 周年を迎えて、メモリアルな年ということで記念の事業が計画されていましたが、「シルバーまつり」は新型コロナ感染症の影響で延期を余儀なくされました。まだまだ感染症の猛威は予断を許しませんが、5 月 25 日に記念式典がなぎさホールで開催されました。秋には「シルバーまつり」の開催も予定されています。会員数はやや減少気味ですが、祝賀ムードを盛り上げ活動の活性化、そして会員数の増加につながることを期待したいと思います。

本誌の編集委員は、森川順天氏が退任し、後任に湊直子次長が就任されました。

編集委員会発行 (浦川・大西・濱中・枠田・松本、湊)